

令和2年12月9日

保護者のみなさんへ

大阪市平野区役所

大阪市こども青少年局

大阪市教育局委員会

「大阪市こどもサポートネット」実施について

「大阪市こどもサポートネット」は、子どもたちの学校生活の様子を通して、何らかの手を差し伸べる必要があると感じた児童生徒がいた場合、学校とスクールソーシャルワーカー（社会福祉士等）や保健福祉分野の支援をよく知る区役所職員が連携して話し合い、その児童生徒やその世帯に必要な制度を紹介し、手続きの手伝いを行い、その児童生徒や世帯が抱える課題や問題の解決につなげていく仕組みです。また、この仕組みは平成30年度からのモデル実施（平野区はモデル実施対象区）を経て、令和2年度よりすべての大阪市内立小学校と大阪市内立中学校で実施されています。

なお、こどもサポートネットにおいて保健福祉に関する制度が必要であると思われる場合は、学校の先生がご家庭に連絡したうえで、支援制度の説明や手続きのサポートをする「こどもサポートネット推進員」という区役所の職員がご家庭を訪問します。「こどもサポートネット推進員」は、保健福祉分野の支援制度や手続きに詳しい人で、学校と連携しながらお子様やご家庭のサポートをおこなう区役所職員です。ご家庭への訪問があった際には、安心してご相談ください。

「こどもサポートネット」については、別紙チラシを配付しています。気になることがありましたら、学校（6790-8351）または区役所の担当までご連絡ください。

令和2年12月9日

保護者のみなさんへ

大阪市立川辺小学校

校長 階戸 祥子

大阪市こどもサポートネットへの協力のおねがい

大阪市では、令和2年度より「大阪市こどもサポートネット」が実施されています。平野区は、平成30年度よりモデル実施しています。

この事業では、日頃から教職員が子どもたちの様子を見守る中で、気づいたことを区役所と共有し、社会福祉の専門家による見立てを踏まえ、支援が必要な子どもたちを適切な支援につないでいく仕組みです。

ケースによっては、学校での継続した支援が必要なケースもあり、学校が保護者と連携を行いながら、引き続き学校で見守りを続けていく場合がありますが、区役所などの福祉に関する支援が必要と判断される場合もあります。

福祉に関する支援が必要なケースであると判断された場合は、学校からご家庭に連絡したうえで、支援のサポートをしてくれる「こどもサポートネット推進員」という区役所の職員がご家庭を訪問します。

「こどもサポートネット推進員」については、学校も十分に連携しながら、ご家庭の支援を行う職員で、区役所等の福祉的な支援について詳しい方です。家庭への訪問があった際には、安心してご相談ください。

「大阪市こどもサポートネット」については、別紙チラシを配付しています。気になることがありましたら、学校（6790-8351）またはチラシにある区役所の担当までご連絡ください。